よりよいまちに 一般質問

一般質問とは…議員が市政に対する疑問をただし、執行機関の見解を求めるとともに、自己の意見を述べるものです。枚方市議会では、通常、6・9・12月の各定例月議会で行われます。

全編の録画映像はこちらから

水道管の老朽化
速やかな漏水対応とDX化で効率的な管理を

公明党議員団　一原明美

議員　水道管の老朽化は課題であり、膨大な水道管に対し、新技術による漏水調査を求めてきた。今回、人工衛星とAI解析を活用した漏水検知業務が実施されたが、漏水の可能性があるエリアはどの程度抽出されたのか。

部長　直径200㍉の範囲で330か所抽出した。

要望等　今後、漏水箇所が発見された際の速やかな対応と、下水道管も含め、DX化による効率的な維持管理を求める。

北宮中学校跡地 旧中宮小学校 物資集積拠点に備蓄品選定ルールを

議員　本市の災害時の物資集積拠点である渚市民体育館における床の耐荷重や接続道路の狭さ等の課題に対応するため、旧中宮北小学校跡地に1700平方㍍の同拠点を新設するというが、その際、備蓄機能も持たせるのか。

部長　一部は荷さばきスペースとし、残りは備蓄物資を保管する想定である。

要望等　発災当初に必要な物資を優先的に置くなどのルールを事前に決めておくよう求める。

ＪＲ学研都市線沿線
効果的な発信で本市プレゼンスの発揮を

連合市民の会　大津真沙樹

議員　長尾駅周辺等、JR学研都市線沿線のまちづくりの機運が高まる中、市が改定を進める都市計画マスタープランでどのような考え方を示すのか。

また、同沿線の魅力を市内外に示すため、沿線ごとの特性やライフスタイルの違いを生かしたプロモーションも必要と考えるが、見解を聞く。

部長　同プランの上位計画である府の都市計画区域マスタープランに、「誰もが多様な暮らし方を選択できる都市の形成を目指す沿線」と新たに位置づけられた。同沿線の土地利用のポテンシャルの高さは認識しており、本市も適切な位置づけを検討する。

室長　東部公園等、地域の魅力を内外に発信してきた。今後も同沿線をはじめ、鉄道沿線のまちの魅力を積極的に発信していく。

要望等　自然環境に恵まれた同沿線の特性を同プランに位置づけるよう求める。また、同沿線の中でも本市のプレゼンスが発揮されるよう、ポテンシャルを最大限活用した、効果的な発信を要望する。

新規の要介護認定
法定期限遵守の方針を市長が明確に示すべき

連合市民の会　奥野美佳

議員　本市では新規の要介護認定の遅延が常態化し、法定の30日以内に認定できていない違法状態が続いている。超高齢社会において法定期限の遵守は自治体の行政責任だが、市長の見解を聞く。

市長　市民の安心、安全確保のため法定期間内の認定の徹底は重要であり、認定期間短縮に取り組む。

要望等　市長が示すべきは謝罪と、30日以内の認定を必ず行うという明確な責任を伴う方針である。

枚方市駅周辺再整備 府有地の高値買収は市民理解得られず

議員　枚方市駅周辺再整備に関し、府民センター跡地の取得をめぐる市の試算は、土地区画整理事業（＊2）による移転補償額を上積みしている。府への履行義務はあるのか。

部長　建物等の補償費は、法令で施行者に補償義務がある。府への履行や支払いを確約するものでない。

要望等　府有地の高値買収を前提に④街区（＊1）の市有地を民間企業に売却、定期借地する計画は、市民の理解を得られない。

イノシシ、熊の対策
注意喚起の看板設置と市民への早急な周知を

自由民主党・無所属の会　長友克由

議員　イノシシによる農業被害等の増加を踏まえ、補助金の増額等を要望してきたが、取組状況を聞く。また、先日、藤阪駅近くで熊の目撃情報があったが、その際の対応を聞く。

部長　大阪府猟友会への委託料を今年度より100万円に増額し、箱わなの増設等を併せて行った。

部長　環境部が交野警察署から熊の目撃情報の通報を受け、直ちに危機管理部等に情報共有した。また、交通規制の可能性も考慮し、土木部等にも共有した。その後、市と同署がそれぞれパトロールを実施したが、熊の痕跡はなく、新たな目撃情報もないため対応を終結した。

要望等　さらなる獣害対策として、農家への箱わな等の補助金支給や東部公園への大型野生獣の注意喚起の看板設置、また、地域や学校園への情報提供や、SNS等での早急な市民への周知を求める。

◆その他の質問

○認知機能が低下した人に適切な要介護認定を

○尊延寺地区里山道の崩壊箇所の早期整備を

将来の本市の姿を見据え教育行政の推進を

自由民主党・無所属の会　妹尾正信

議員　人材という資源をつくる根幹は教育である。教育改革の推進には教員のスキル習得の時間が不可欠だが、多忙な学校現場では課題であり、教育格差の拡大にもつながりかねない。そこで、教員の負担軽減と自己研さん時間の確保及び、生成AIを活用した教員支援について聞く。また、児童、生徒の学習意欲向上のため、個別最適な学びの具体化をどう進めるのか。

部長　働き方改革の取組を進めるとともに、支援人材配置による業務負担軽減が、教員の自己研さんの時間増加につながっている。また、生成AIを活用し事務作業時間が短縮された好事例を横展開することで、創出された時間を児童、生徒との対話や個別指導に充てることができている。個別最適な学びでは、ICTの効果的な活用等で目指すべき子ども主体の授業の姿を示し、各校の授業改善を支援していく。

要望等　将来の国家像や本市の姿を見据えた教育行政の推進を求める。

市立火葬場やすらぎの杜
市民優先の予約制度実施の考えは

大阪維新の会 枚方市議会議員団　鍛治谷知宏

議員　市立火葬場やすらぎの杜では、特に冬季は市内外から火葬予約の集中が想定される。市民の利用機会を確保するため、市民優先の予約制度を実施する考えはあるのか。

部長　先行事例を踏まえ、9年1月に予定している斎場予約システム更新に合わせて市民利用を優先する取組を検討していく。

要望等　将来的には、1日当たりの火葬件数の増枠を含めた抜本的な見直しが必要と意見する。

こども性暴力防止法 市ホームページへの制度概要の掲載を

議員　こども性暴力防止法の施行まで約1年だが、法の趣旨を理解し実効性ある制度運用につなげる必要がある。部署で対応等にばらつきが生じないよう、どう取り組むか。

部長　統括部署の調整を行うほか、窓口設置や基準等の策定を含め、必要な対応を検討し、適切な制度実施につなげていく。

要望等　市ホームページへの制度概要等の分かりやすい掲載など直ちにできる取組の実施を求める。

物価高騰対策
経費率の低い電子決済で迅速な支援を

大阪維新の会 枚方市議会議員団　泉大介

議員　国の重点支援地方交付金に係る推奨事業メニューに追加された、食料品の物価高騰に対する特別加算の概要を聞く。

部長　食料品の物価高騰による負担軽減を目的とした加算であり、プレミアム商品券や電子クーポンなどの配付が示された。

要望等　迅速で経費率の低い電子決済等の活用を検討すべきである。また、学校給食費の補塡や支援の継続についても求める。

にぎわい空間創出事業 ニーズの見える化でマッチングの促進を

議員　岡東中央公園でのイベントを市が支援する、にぎわい空間創出事業は、春、秋に希望日が重なるという。課題解消にはステージイベントと出店の戦略的マッチングが有効と考えるが、民間団体と連携し実施した友好交流都市物産展の効果を聞く。

部長　民間団体のステージイベントと6友好都市等の出店で、双方の魅力向上と集客に結びついた。

要望等　利用団体のニーズを見える化し、マッチング機能の促進を求める。

市立図書館
漫画は寄贈のみではなく購入を進めるべき

日本共産党議員団　堤幸子

議員　現在、市立図書館では、漫画の購入は行っておらず、寄贈のみの取扱いである。漫画は、日本の文化として世界に認められ、様々な分野を学べる作品も多く、全国の中核市のうち約7割、府内の中核市では本市以外の全ての市が、漫画の購入、寄贈ともに行っている状況である。本市も漫画の購入を行うべきと考えるが、見解を聞く。

部長　スペースや予算的な課題から寄贈のみとしているが、利用者からの要望も多く、近年の漫画を取り巻く社会情勢の変化も踏まえ、適宜、蔵書計画の見直しを検討していく必要があると考える。

要望等　ぜひとも漫画の購入を進めてもらいたい。せめて、寄贈されて蔵書となっている漫画については、連続性が途絶えている本の補充や、古くなった本の買換えからでも行うよう要望する。

◆その他の質問

○全ての小・中学校に学校司書の配置を

○児童相談所設置に向け体制の整備を

ごみ処理手数料
キャッシュレス決済とし市民の利便性向上を

公明党議員団　丹生真人

議員　本市のごみ処理券は現金でしか購入できないが、キャッシュレス決済が飛躍的に普及する中、不便との声もある。市民の利便性向上のため、キャッシュレス決済での支払いを可能にすべきではないか。

部長　ごみ処理券は本市証紙条例に基づき、支払方法は原則現金払いとしている。今後、法務担当部署と協議を進め、キャッシュレス決済の可能性について検討していく。

野外活動センター 存廃の議論を含め今後の在り方検討を

議員　野外活動センターのリニューアルが必要というが、その目的や意図は不明確である。年間7000万円の支出超過を好転させ、本市の厳しい財政状況でも持続可能な施設にするとはどういうものなのか、見解を聞く。

市長　同センターは、教育や東部地域活性化等の役割を果たせる重要施設である。課題の進入路や改修内容等を検討し、財政状況を踏まえ考えをまとめる。

要望等　存廃の議論も排除しない検討を求める。

希望者に手話通訳者を配置します

事前申込み必要

費用負担なし

本会議を傍聴する際、御希望があれば、手話通訳者を配置します。

お申込みの方法等については、市議会ホームページの「市議会傍聴の案内」を御覧ください。

お申込みはこちらから

議員が見てほしい ポイントや思いを 10秒でお届け！

動画はこちら！

1日目（12月12日）

①八尾善之　②前田富枝　③岡市栄次郎　④広瀬ひとみ　⑤一原明美　⑥奥野美佳　⑦妹尾正信　⑧泉　大介

枚方市駅周辺再整備
方針転換後に謝罪のみ信頼回復に向けた説明は

連合市民の会　八尾善之

議員　枚方市駅周辺再整備に係る7年9月全員協議会では、市長の政治的判断で突然④街区（＊1）の市有地について売却ではなく定期借地を第一義とする方針転換が示された。同月の定例月議会で謝罪後、この2か月間、詳細な説明などもない状況である。信頼回復に向け、どう考えるのか。

市長　議会に対し、検討の方向性は説明してきた。調査等に期間を要し、報告するまでには至っていないが、早急かつ慎重に検討を重ねている。

枚方八景 夜間のけやき通り 景観保全のルールを

議員　枚方八景「香里団地の並木」のけやき通りは、周辺店舗の照明で夜間の景観を損ねているとの声があるが、対応を聞く。

部長　景観形成基準では店舗照明の照度等に関する基準はないが、屋外広告物の推奨基準で看板の照明の輝度等を示し、景観との調和を求めている。

要望等　より実効性のある景観保全のルールづくりを求める。

磯島の糸桜
歴史を語るシンボル責任を持って維持管理を

自由民主党・無所属の会　前田富枝

議員　かつて磯島の糸桜を歴史的人物が見物したという史料が枚方市史にはある。磯島小学校の糸桜は大切なシンボルであるが、このままでは4、5年で枯れてしまうほど弱っているという。糸桜の今後の維持管理を聞く。

部長　今後、学校と連携し、緊急を伴う事案等は、文化財課が主動的な役割を担うなど対応に努める。

要望等　責任を持って現状を把握し、早急に方向性を決めるよう求める。

焼却施設解体の交付金 京田辺市に譲った理由は

議員　本市と京田辺市による一部事務組合での可燃ごみ広域処理施設の新設に伴い、両市の既存焼却施設の解体を控える中、1市でしか活用できない国の交付金を京田辺市に譲る判断をしたのはなぜか。

市長　同市のごみ処理施設の煙突は、外壁剥離事故が発生し、緊急性が高いことから同意した。

要望等　市民負担の前に庁内事務の見直しを求めてきた。財源確保に躍起だが、行いがちぐはぐである。

野外活動センター
東部地域活性化の視点でリニューアルの検討を

大阪維新の会 枚方市議会議員団　岡市栄次郎

議員　野外活動センターは食農体験の実施や山林、里山の活用等により、発展できる余地は大きい。リニューアルに向け4事業者から提案があったというが、その内容を聞く。

部長　利用頻度の少ない設備のコストを抑制する規模縮小の提案や、既存施設を撤去し、テントサイト用地を大幅に拡張する提案等があった。

要望等　誘客や回遊性向上等、東部地域全体の活性化につなげる視点で、積極的な取組を求める。

下水道管の老朽化 私管にも適切な対応を

議員　公共下水道管と同様に、私管の老朽化による被害を危惧するが、現状と市の対応について聞く。

部長　参考値だが、雨水管を中心に190㌔㍍の私管が市域内に存在する。私管の対応は所有者が行うべきだが、緊急時は、関係部局と連携し危機回避等に努める。

要望等　私管の存在を把握していない所有者への周知など、段階的な安全対策の推進を求める。

自衛隊祝園分屯地
火薬庫の増強による影響周辺自治体として認識は

日本共産党議員団　広瀬ひとみ

議員　京都府精華町及び京田辺市に位置する陸上自衛隊祝園分屯地の火薬庫の増強が周辺自治体に及ぼす影響に対する認識を聞く。また、日本非核宣言自治体協議会の会長市は非核三原則の堅持を求めているが、副会長を務める市長の見解を聞く。

市長　周辺自治体への影響や工事に対する安全管理等は国で十分になされると認識している。また、同原則の理念は堅持されるべきと認識している。

こども性暴力防止法 市の計画に記載し適切な運用を

議員　子どもを性暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもしないために、保護者や子どもに関わる大人への教育は大事と考える。第4次男女共同参画計画にこども性暴力防止法の運用について記載し、適切な運用に努めるべきではないか。

室長　若年者への教育や大人へのジェンダー平等の意識醸成と啓発を行い、国のガイドライン等の動向を踏まえ関係機関と連携した取組を行っていく。

動画はこちら！

2日目（12月15日）

①三和智之　②千葉雅民　③大津真沙樹　④長友克由　⑤鍛治谷知宏　⑥堤　幸子　⑦丹生真人

不登校支援
本人と保護者に寄り添い経済的支援の検討を

日本共産党議員団　三和智之

議員　6年度の本市児童・生徒における不登校児童・生徒の割合は、大阪府下平均より高く深刻である。学校は子どもの居場所であり、学習や集団行動、給食など様々な役割があるが、不登校になれば精神的、経済的に保護者にも負担がかかる。不登校は本人や保護者のせいではなく、寄り添う支援が求められるが、市長の思いを聞く。

市長　本市の不登校児童・生徒数は高い水準にあり、市全体の課題と認識している。社会とのつながりを失っている子どもや不登校に悩む保護者のため、学校だけでなく全庁的な課題として取り組んでいく。

要望等　市は小学校給食の無償化に取り組んでいるが、不登校児童は給食を食べられていない。給食費相当分の支給による経済的支援やフリースクールへの支援を要望する。

◆その他の質問

○市立ひらかた病院が選ばれる取組の推進を

○経済波及効果を生み出す交通施策の検討を

若年がん患者
相談すれば必ず支援につながる仕組みを

公明党議員団　千葉雅民

議員　若年がん患者に対する在宅療養費の支援に取り組む自治体が増えている。本市では同支援がないが、見解を聞く。

部長　今後、ニーズや先行事例等を参考に、課題解決に向け検討を進める。

要望等　将来への不安を抱える同患者を支えることは自治体の大切な役割である。若年層は治療と生活の両立に伴う負担が大きいため、相談すれば必ず支援につながる仕組みづくりを求める。

高齢者の命守るため 予防接種券 申請手続の改善を

議員　高齢者等の定期予防接種に係る市民税非課税世帯等を対象とした無料券は、事前申請が必要で、手続が分かりにくく自己負担で接種する人がいるというが、対応を聞く。

所長　同無料券の申請書やオンライン申請フォームの見直しなど、記載事項の簡略化を図り、負担感の軽減に努めていく。

要望等　高齢者の命と健康を守る観点から、誰もが迷わない申請手続へのさらなる改善を求める。

2・3面 用語の解説

＊1　街区…枚方市駅周辺再整備では、市駅周辺を①街区から⑤街区までの5つのエリアに定め、再整備を進めることとされている。

各街区の位置については左図のとおり。

＊2　土地区画整理事業…土地所有者等の土地を減らし（減歩）、道路、公園などの公共施設の整備、改善や、売却して事業費に充てる土地を生み出すなどにより、土地の区画を整えて宅地の利用増進を図る事業のこと。

＊3　コンパクトシティ…居住地や都市機能を一定の地域に集積することによって、市街地の活性化や行政コストの縮減を図り、住民の利便性を向上させた都市のこと。

＊4　総合計画…目指すまちの将来像等を示す基本構想と、その具体化を図る施策や取組を定めた基本計画により構成される市の最上位計画のこと。

＊5　地籍調査…主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地について所有者、地番、地目を調査するとともに、境界の位置、面積を測量し、その結果を地籍図及び地籍簿として作成すること。